

溶出試験

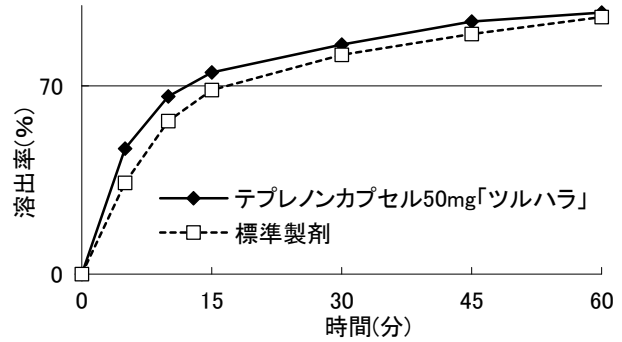
テプレノンカプセル 50mg「ツルハラ」の溶出は、日本薬局方医薬品各条に定められたテプレノンカプセルの溶出規格に適合した。(オレンジブック No. 25 掲載)

試験方法：溶出試験法第2法（パドル法）（ただし、シンカーを用いる）

回転数：毎分100回転

試験液：ラウリル硫酸ナトリウムの pH6.8 のリン酸水素二ナトリウム・クエン酸緩衝液溶液(1→20)

溶出規格：60分 70%以上



テプレノンカプセル 50mg「ツルハラ」につき、標準製剤を対照として、下記に示す4種試験液を用いて溶出試験を実施した。

試験結果

標準製剤を対照としたテプレノンカプセル 50mg「ツルハラ」の溶出試験結果を下図にそれぞれ示す。

テプレノンカプセル 50mg「ツルハラ」の溶出パターンは、標準製剤と同等であった。

